

ごみ袋のサンプル調査について

ごみの分別の徹底とごみステーションの環境美化を更に図るため、ごみ袋のサンプル調査を定期的に実施しています。

ごみを出すときのお願い

行政カレンダーの『家庭ごみの正しい分け方・出し方』をご参照の上、きちんと分別をして、決められた日の朝8時まで決められた場所に出してください。

環境トピックス

問い合わせ先

環境課 ☎40-5559

ごみ減量化には『生ごみ処理機』を！

ごみの減量化には、皆様のご協力が欠かせません。ご家庭から毎日排出される生ごみの削減は重要な課題であり、生ごみの家庭内処理は減量化の有効な手段と言えるでしょう。

市は、コンポスト（生ごみ堆肥化容器）及び機械式生ごみ処理機の設置に補助金を交付して、普及に努めています。

機械式生ごみ処理機については、旧石橋町及び旧国分寺町では以前から補助の対象としていましたが、旧南河内町には補助制度がなく、合併により対象となりました。

機械式生ごみ処理機は、ごみ減量化目的のみではなく、臭いや衛生面の問題の解決方法として、全国的に普及が進んでいるものです。ご家庭内で、生ごみの処理方法を話し合い、機械式生ごみ処理機をご検討ください。

《機械式生ごみ処理機補助金交付状況》

	H13	H14	H15	H16	H17	H18	累計
国分寺地区	16	15	34	20	28	16	129
石橋地区	8	5	8	10	9	2	42
南河内地区					4	15	19
合計	24	20	42	30	41	33	190

17年度の南河内地区は、18年1月10日の合併以降

石橋地区は平成11年度（11年度＝25基、12年度＝14基）、国分寺地区は平成13年度から補助制度開始

18年度は、3地区とも7月14日現在

補助制度

コンポスト容器・・・設置費の2分の1、限度額 4,000円

機械式生ごみ処理機・・・設置費の2分の1、限度額20,000円

交付を受ける場合は、申請の手続きが必要となります。

汚泥発酵肥料(すくすく君)の配付は、申し込み月の翌月になります。

汚泥を有効利用したりサイクル肥料(すくすく君)を無料で配付します。希望される方は、事前に電話で申し込みください。

申し込み

毎月1日(閉庁の場合は翌日)午前8時30分から受付し、配付は翌月になります。環境課(☎40-5559)まで申し込みください。

配付制限

9月まではお一人様20袋まで、希望者多数のため10月以降の配付は10袋までに制限させていただきます。(申し込みが配付予定数に達し次第、受付を終了させていただきます。)

10月以降の配付につきましては、毎月国分寺庁舎東車庫で行います。

生ごみの水切りとレジ袋の減量にご協力ください！

<生ごみの水切り>

毎日排出される生ごみの水切りは、有効な減量化の一つです。ごみステーションの衛生管理と効率的な回収業務のためにも、徹底した水切りにご協力ください。



<レジ袋の減量>

出来る限りレジ袋を再利用し、レジ袋削減に努めてください。日頃から『マイバッグ持参』を心がけるとともに、レジ袋をもらわないことの習慣づけをしましょう。



環境美化推進委員のお知らせ

7月号でお知らせしました『下野市環境美化推進委員会』に未選出となっていました下野市女性団体連絡協議会代表委員に若林久代氏を委嘱しました。

委員会は、去る6月29日に第一回目の会議を開催したところですが、若林氏の今後のご活躍をご期待いたします。

お詫びと訂正

7月号の委員紹介のなかで、山家さんのお名前が間違っていました。正しくは山家政勝さんです。訂正してお詫びいたします。